

都市計画道路 新家日置荘線事業(延伸)

都市計画道路は、都市計画法に定められた都市施設の一つであり、交通機能をはじめ、防災空間やライフラインの収容空間としての機能を有し、まちの骨格となる道路です。

本路線は、国道310号と南海高野線初芝駅とを東西に接続する地区幹線道路であり、鉄道によって分断されている駅西周辺地区から駅へのアクセス機能の向上と、駅東側に集中している駅利用者の交通混雑の緩和を図ります。

● 事業による効果

交通結節機能の向上

- 南海初芝駅へのアクセス性の向上
- 安全な歩行空間を確保・周辺地域の交通環境の改善
- 緊急車両の通行、災害時の避難路、延焼遮断機能の強化など防災性の向上。

まちの魅力と活力の向上
市街地の防災・減災機能の強化

● 事業概要

事業区間 東区野尻町 ～ 東区日置荘西町
事業延長 約0.4 km 駅前交通広場 3,300㎡

● 事業スケジュール

～平成26年度

- 用地買収の実施
- 道路築造工事の実施

平成27年度の予定

平成28年度事業完了に向け、用地買収及び道路築造工事を推進。

